

小学校第 6 学年

国語 A

注 意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 国語の問題は1ページから16ページまであります。算数の問題は裏側の表紙から始まり、1ページから14ページまであります。問題用紙のあいている場所は、下書きや計算などに使用してもかまいません。
- 3 解答用紙には、国語の解答らんの面と算数の解答らんの面があります。解答は、全て解答用紙に書きましょう。
- 4 解答は、HBまたはBの黒えんぴつ（シャープペンシルも可）を使い、こく、はつきりと書きましょう。また、けすときはけしゴムできれいにけしましょう。
- 5 解答時間は、次のとおりです。
 - ・ 国語 A 20 分間
 - ・ 算数 A 20 分間
 - ※ それぞれの時間になったら、合図があります。
 - ※ 国語の問題を解き終わっても、算数の問題に進んではいけません。
 - ※ 解答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 机つくえの上の「個人番号票【解答用紙記入用】」をよく見て、解答用紙に、学校名、組、男女、個人番号①、個人番号②をまちがいのないように書きましょう。

問題は、次のページから始まります。

1

村上さんは、駅で図書館への行き方をたずねられました。次の【二人の会話】で、村上さんはどのように説明していますか。その説明として適切なものを、あとの1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

【二人の会話】

すみません。図書館へ
行きたいのですが、どう
行けばよいでしょうか。
青山橋の先にあると
聞いています。



青山橋までの行き
方は分かりますか。



村上さん

はい。青山橋までの
行き方は分かります。
でも、その先の行き方が
分からないのです。



そうですか。では、その
橋をわたってまっすぐ行くと
左手に警察署けいさつしょが見えます。
そこを左に曲がるとすぐに
図書館が見えてきます。



村上さん

- 1 徒歩での時間を示した上で説明している。
- 2 図書館の様子をくわしく説明している。
- 3 相手の知識を確認した上で説明している。
- 4 目印になるものを示して説明している。
- 5 交差点の数を確認しながら説明している。

2

増田さんは、ケンとアンが宝物たからものを探索さがす物語を書くこととして、構成の「中」の部分をくふうしました。次の【物語の構成】をよく読んで、増田さんのくふうの説明として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【物語の構成】

はじめ	中	終わり
ケンとアンは、村に伝わる宝物の話をおじいさんから聞き、宝探しに出かける。	① 一日かけて、草原で第一の宝箱を見つける。箱の中には、宝物ではなくカギと紙きれが入っている。 ② 二日かかりで、山で第二の宝箱を見つける。箱の中には、またカギと紙きれが入っている。 ③ 三日かかりで、川で第三の宝箱を見つける。箱の中には、またカギと紙きれが入っている。 ④ 四日かかりで、海で第四の宝箱を見つける。箱の中には、またカギと紙きれが入っており、今まで見つけた紙きれを全て合わせると、宝物の場所を示す地図になることに気づく。	ケンとアンは、村に伝わる宝物を見つける。しかし、二人にとっては「友情」が一番の宝物となった。

- 1 現在と過去を行き来して書き、読者に出来事できごとのつながりが少しずつ分かるようにしている。
- 2 出来事に変化を加えながらくり返して書き、読者が展開てんかいに期待をもって読めるようにしている。
- 3 物語の結末の場面から書き、読者が展開に興味をもって読めるようにしている。
- 4 時間の流れとは反対の順序で書き、読者に出来事のきっかけが分かるようにしている。

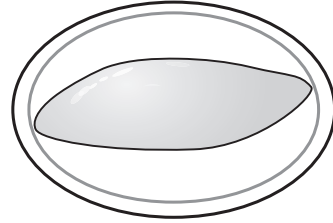
【オムレツのページ】

ふんわりやわらか オムレツ

（調理時間約10分）

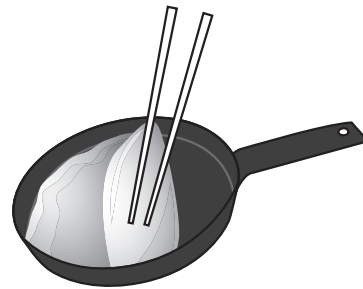
材 料（一人分）

卵^{たまご} 2 個
 バター 5 グラム
 塩 少々
 こしょう 少々



作 り 方

- 1 ボウルに卵を割り入れ、溶きほぐし、塩、こしょうで味つけをする。
- 2 直径18cmほどの小さめのフライパンを強火にかけ、温まったら弱火にしてバターを入れる。バターが溶けきる前に卵を一気に流し入れる。
- 3 フライパンを前後に動かしながら、さいばしで円をえがくように手早く混ぜる。このとき、火が入り過ぎないように、ときどきフライパンを火からおろす。
- 4 表面が半熟^{はんじゅくじょう} 状態になってきたら、フライパンの手前側の卵を向こう側へ折り返す。
- 5 向こう側の卵を手前に折り返す。
- 6 卵のとじ目が下になるようにお皿に移したらでき上がり。



ポイント

- 卵をよく溶きほぐすためには泡立て器^{あわだ}を使うのがこつ。黄身と白身がよく混ざり、でき上がったときにむらがなくなります。
- フライパンに卵を入れるときにチーズを入れると、チーズオムレツを作ることができます。

【オムレツを作ったあとの感想】

「作り方」のとおりに卵を溶きほぐしたのに、黄色いきれいなオムレツにならなかったな。次は白いところが残らないようにしたいな。



少しこげてしまったから、今度はこげないようにしたいな。どこに気をつけたらよいのだろう。



(問い) 山本さんと川上さんは、オムレツをうまく作るために、【オムレツのページ】をもう一度

読むことにしました。二人はそれぞれ、どのように読めばよいですか。最も適切なものを、次の1から5までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 「材料」の分量を正確に読む。
- 2 文章全体の内容を表す大きな見出しを読む。
- 3 「作り方」の中から必要な内容を探しながら読む。
- 4 絵と文章を結びつけながら読む。
- 5 「ポイント」に書かれた内容に着目して読む。

※解答は、解答用紙に書きましょう。

山本さん……

川上さん……

中西さんは、武鹿悦子^{ぶしかえつこ}さんが書いた『くらやみの物語』を読み、心に残ったことについて説明することにしました。次の【物語の一部】をよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【物語の一部】

■物語のこれまでのあらすじ

五年生の夏休みの終わりに、コウタは、カクロウをふくめた塾^{じゅく}の仲間と花火大会を計画していた。お金を出し合って買った花火は、コウタの家の物置に入っていた。しかし、その花火は計画の当日にコウタの母親に見つかり、水につけられてしまう。コウタは、そのことをカクロウに伝え、カクロウと自転車仲間のもとに向かい、報告をする。そこでコウタは仲間の一人に厳^{きび}しくせめられてしまう。

（武鹿悦子『くらやみの物語』による。）

（問い） 中西さんは、特に心に残った文として――部を取り上げ、その理由について説明

しようと考えています。理由として最も適切だと考えられるものを、次の1から4
までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 登場人物の行動から、コウタのあわてている様子が伝わってくるから。

2 景色や様子を表す表現から、コウタのいかりやくやしさが伝わってくるから。

3 音を表す表現から、山の静けさと海の激しさが伝わってくるから。

4 登場人物の会話から、おたがいを思う気持ちが伝わってくるから。

大山さんは、春休みの出来事^{できごと}について文章を書いたあと、読み返して、――部と――部とのつながりが合っていない文があることに気づきました。次の【春休みの出来事の一部】をよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【春休みの出来事の一部】 文のはじめにある数字は、その文の番号を示しています。

- ① ぼくは、校庭で野球の練習を毎日がんばりました。その努力は見事に実りました。
- ② ぼくたちのチームは、地区大会で優勝^{ゆうしょう}したのです。
- ③ 今年の春休みは、とてもじゅう実したのとなりました。でも、反省していることもあります。
- ④ 反省点は、用具の手入れをあまりしませんでした。これからは、練習だけではなく、用具の手入れもしっかりがんばりたいと思います。

(問い)部と——部とのつながりが合っていない文の番号を、①から④までの中から

一つ選んで書きましょう。また、.....部はそのままにして、文の意味が変わらないように、選んだ文を正しく書き直しましょう。

※解答は、解答用紙に書きましょう。

選んだ文の番号……

書き直した一文

6

北村さんは、読んでいた本の中に出てきた表現の意味と使い方をカードにまとめています。
北村さんが書いた【カード】の **ア** ・ **イ** の中に入る内容として最も適切なものを、
あとの1から4までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

【カード】

心を打たれる

◆意味…

ア

◆使い方…

イ

イ

4 3 2 1

オーケストラの演奏^{えんそう}をきき、心を打たれる。
 地域^{ちいき}の発展^{はってん}のために、長い間、心を打たれる。
 相手に失礼のないように心を打たれる。
 同級生に心を打たれることなく相談する。

ア

4 3 2 1

一つのことに集中する。
 遠りよする。
 感動する。
 あれこれと心配する。

7

石橋さんたちは、地域ちいきの人から仕事についての話を聞いています。次の「話を聞いている様子の一部」を読み、ア・イに入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【話を聞いている様子の一部】

石橋さん みなさん、池田さんが ア。今日は、おとうふ屋さんの

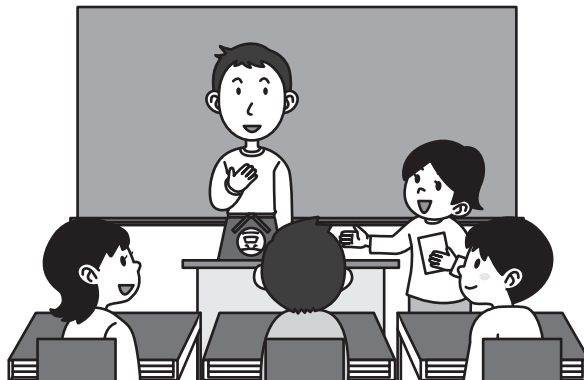
仕事について、たくさん教えていただきました。池田さん、
お願いします。

池田さん みなさん、こんにちは。

（池田さんの話を聞く）

石橋さん 池田さん、ありがとうございます。池田さんに質問のある人は
いますか。

高野さん おとうふ屋さんには、朝早く起きなければならないので、とても
大変だと私の母が イ のですが、池田さんはどうですか。



4

ア

いらっしやいました

イ

言っていた

3

ア

来ました

イ

おっしゃっていた

2

ア

いらっしやいました

イ

おっしゃっていた

1

ア

来ました

イ

言っていた

矢野さんは、見学したことをノートにまとめています。次の【ノートの一部】をよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【ノートの一部】

おかし店の見学に行って分かったこと

- 調理場には、生地^{きじ}を練る機械など、アせい造に必要な せつ備がある。
イ
- 衛生を保つために、調理器具などを一日に何度も しょう毒する。
ウ
- お客さんにおいしいおかしを食べてもらうために、品質をしっかりと かん理している。
エ
- 地元の野菜や果物などを使った新しいおかしを せつ極的に開発している。
オ



(問い) 【ノートの一部】の **ア** から **オ** の — 部は、どのような漢字を使って書きますか。

— 部と同じ漢字を — 部に使って書く文として最も適切なものを、次の **1** から

3 までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

ア **1** せい|限|時間|に|気|を|つけ|る。

2 新|せい|品|の|価|格|を|調|べ|る。

3 道|具|箱|の|中|を|せい|理|す|る。

イ **1** 新|しい|規|則|を|もう|け|る。

2 劇|げき|の|や|く|の|希|望|を|聞|く。

3 遠|く|へ|ボ|ール|を|な|げ|る。

ウ **1** 細|かい|説|明|を|は|ぶ|く。

2 ノ|ート|の|文|字|を|け|す。

3 運|動|会|で|赤|組|が|か|つ。

エ **1** か|ん|成|した|作|品|を|先|生|に|見|せ|る。

2 近|くの|警|察|けいさつ|か|ん|に|道|を|た|ず|ね|る。

3 ビ|ー|カ|ー|と|試|験|あらい|か|ん|を|水|で|洗|う。

オ **1** 三|角|形|の|面|せ|き|を|求|め|る。

2 大|会|で|よ|い|成|せ|き|を|残|す。

3 せ|き|任|の|重|い|仕|事|を|す|る。

これで、国語Aの問題は終わりです。

注 意

合図があるまで、次のページを開かないでください。